

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol.1804 2020/06/07

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 広島市営 第4回 前節 第3日 チャリロト杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/6/☆・☆・8(月)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ 1 R ■ 出走表 (本命率 6 5 %) (発走時間 2 1 時 0 1 分) (電投締切 2 0 時 5 8 分)

<展望>『動き軽快「佐伯」首位の好機』

1 月末の松阪で展開とメンバーに恵まれたとは言え、初優勝を物にした①(佐伯)、それから 1 着に縁は無いが、やる気は倍増して居り、それが前 2 走の考えた位置取り、残念乍ら優出は逸したが、このメンバーなら自力主体の前々戦法で勝ちに行く。同期・同県・同級生の山口伊吹をライバル視して頑張ってる④(高尾)、デビューして 1 年、確実に成長して居り、これがこの成績に点数、5 月の玉野で落車した影響か、5 割も戻ってないが、このメンバーでは最上位の得点をキープして居り、積極的に攻める事で復活の狼火を挙げる。連日、気合のレースをしてる⑦(野口)が続く。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 佐伯智恵 悪くないと思うので、自在に頑張ります。
× 2 三宅愛梨 位置が悪かった。行ける処から自力。
3 矢野光世 (補充)
○ 4 高尾貴美歌 脚が思う様に回らず悔しい。自力・自在。
5 宮安利紗 思うレースはやれたけど、前と空いてしまった。自在。
6 川田ひな 落ち着いて走ってます。取れた位置から。
△ 7 野口論実可 悪くない。取れた位置から良い着を狙う。

<展開予想>

← 7 【1】【2】【4】 5 6 【3】

<穴を探る> 岡山コンビで現地集合。 2 = 5

2 車単 1 = 4 1 - 7 1 - 2

3 連単 1 = 4 - 2 5 7

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表（本命率 65 %）（発走時間 2 1 時 2 3 分）（電投締切 2 1 時 2 0 分）

<展望>『補充の地元ベテラン「高田」は元気一杯』

S 級でバリバリの時に、こゝ小倉で不運な落車に見舞われ骨盤複雑骨折の大怪我をした①（高田）、現在でも繋ぎ止めてる金属は入ったまゝとの事でも、大好きな「競輪」から引退する事は全く考えず頑張ってるのが 2 前回武雄 2 日目の逃げ切り、補充だけど地元を走る以上は気持が違うので。同じ補充の⑤（中堀）はあく迄も顔見せ参考。3 ヶ月のブランクはやはり大きかった③（升澤）、こゝは先手取るであろう②（岩井）⑦（奥中）の大阪コンビに目標定めて、空いたコースをシビアに伸びて来るものと信じて。④（吉本）は続くが、⑥（山中）は一人で走る。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 高田 誠 （補充）
- 2 岩井良平 先輩に任されたので自力で頑張ります。
- 3 升澤祥晃 練習と本番は違いますね。話して近畿の後。
- 4 吉本 将 升澤さんの後からにしてください。
- △ 5 中堀光昭 （補充）
- 6 山中 隆 徐々に戻して行きますので。決めず。
- × 7 奥中竜之 勿論、後輩岩井に任せます。

<展開予想>

←【2】7 3 4 【1】5 6

<穴を探る> 大阪コンビで決まる。 2 = 7

2 車単 1 = 3 1 - 5 1 - 7

3 連単 1 = 3 - 2 5 7

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表（本命率 70 %）（発走時間 2 1 時 4 5 分）（電投締切 2 1 時 4 2 分）

<展望>『このメンバーなら「真鍋」が最上位』

今年の 1 月地元高松戦は初日から快走続きで、決勝は 1 1 5 期生立部楓真・鈴木薫・竹元健竜を相手に優勝してる①（真鍋）、其の後巻りを応用する事で 6 勝は、このメンバーではズバ抜けて居り、2 日目の伸びも良かったので力を出し切る限り連対は外さないのでは。⑦（後藤）が初日に続いて後を固める。④（海地）迄の四国ラインとは割り切って別線に成った③（岡田）、準決こそ下野義城に離れたが、初日は古川大輔の逃げをキッチリ抜いて居り、昔を思い出して自力を出せば。尚九州の 3 人には厳しい闘い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 真鍋伸也 自力・自在でお願いします。
- 2 大石敏弘 （補充）
- △ 3 岡田浩太 このメンバーなら自在としか言えません。
- × 4 海地成仁 四国でまとまり 3 番手です。
- 5 江頭幹人 （補充）
- 6 瀬口慶一郎 前 2 日間同様、決めずにします。
- 7 後藤浩二 英輝（田村）と決まり良かった。初日同様、真鍋。

<展開予想>

←【1】7 4 3 2 5 6

<穴を探る> （岡田）実力の首位。 3 - 1 3 - 7

2 車単 1 = 7 1 - 3 1 - 4

3 連単 1 - 7 = 3 4

■ 4 R ■ 出走表（本命率 50%）（発走時間 22 時 07 分）（電投締切 22 時 04 分）

<展望>『大阪トリオの「絆」を優先』

2 日目は先行 1 車の利をフルに生かした⑤（浜田翔）、誘導をホーム迄使い、悠々押し切ったのは間違いなく好調、先輩③（辻本）⑥（伊藤）に任された以上は逃げる事に徹し切る。番手に成った（辻本）は初日も（浜田翔）と連携して居り、点数通りなら逆転の方が有力視される。まだまだやれるぞを立証してる①（古川）は⑦（濱田昭）と 2 車ならば、叩き合いを避けての捲りで単進出。マークする（濱田昭）は年齢なのか今回に限りは不振。④（坂田）と②（竜門）の兵庫コンビは初日も連携して居り、（坂田）が初日の調子であれば楽しみ。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 古川大輔 濱田昭さんに任されたので、自力です。
- 2 竜門孝宗 初日も任せた坂田先輩を全面信頼。
- ◎ 3 辻本達矢 初日の 4 着が悔やまれます。再度、後輩浜田翔。
- 4 坂田 学 このレースも自分でやります。自在。
- 5 浜田翔平 人気に応じて良かったです。積極自力。
- × 6 伊藤文秋 大阪でまとまり 3 番手固めます。
- 7 濱田昭一郎 付いては行けてるけど。古川君。

<展開予想>

←【4】2【1】7【5】36

<穴を探る> 兵庫コンビで今度こそ。4 = 2

2 車単 3 = 5 3 = 1 3 - 6

3 連単 3 = 5 - 1 4 6

■ 5 R ■ 出走表（本命率 50%）（発走時間 22 時 29 分）（電投締切 22 時 26 分）

<展望>『結束する近畿トリオがやゝ優勢』

来期は 1 班にカムバックするには今期の成績は残念としか言えない①（肥後）、何等かの原因で脚そのものが落ちてるし気力もだけど、こゝは初日に迷惑掛けた⑦（柳澤）に再び任されたなら、つい頑張ってしまう性格。大ベテラン④（中武）迄が本線の近畿ライン。自力型の②（田村）は、2 日目に押し切ったのが調子であり実力か、こゝはマーカー⑤（沖）を連れての逃げを考えてるが、不安は勝負に対し淡白な処。③（高尾）⑥（高松）の久留米コンビは好調、（高尾）は四国を選んだ事で、捲りを残してる（高松）は単騎で大穴を演出する。

<出場予定選手コメント>

- 1 肥後公允 近畿の先頭で自力・自在で頑張る。
- × 2 田村英輝 ペースで逃げました。自力で頑張る。
- 3 高尾剛文 調子は良いですね。こゝは四国の後。
- △ 4 中武克雄 後輩浜田翔平が強かった。近畿で 3 番手。
- 5 沖 健一 田村と一緒に考える事はありません。
- 6 高松直満 このメンバーなら決めずにします。
- ◎ 7 柳澤達也 坂田は頑張ってくれた。初日同様、肥後の番手。

<展開予想>

←【1】74 6【2】53

<穴を探る> 四国コンビで連独占。2 = 5

2 車単 7 = 1 7 - 4 1 - 4

3 連単 7 = 1 - 4

■ 6 R ■ 出走表（本命率 70 %）（発走時間 22 時 51 分）（電投締切 22 時 48 分）

<展望>『連勝「児玉」責任の自力勝負』

中止に腰痛欠場もあって追い込んだ練習をやれてない①（児玉）、それが連日のシャープさを欠いた運行だけど、偉いのは気持で、とんでもない人気に応えてるのは「女王」の意地なのかも、2 走した事で修正点が見付かったのであれば強力パワーでノルマの完全 V を決め、全国の「碧衣ファン」を安心させる。対抗は 116 期の大物⑦（山口伊）、スピードの乗りは今回に限りは（児玉）に遜色無い。2 日目の今年初勝利は大きな自信に成ってる②（山原）は、チャレンジャー精神で。動けてる④（林）に③（吉岡）、根性の⑤（那須）⑥（中川）迄連争いは伯仲。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 児玉碧衣 今イチしっくり来ないので修正しての自力。
- △ 2 山原さくら 今回は体も気持も合って来てる。取れた位置から。
- 3 吉岡詩織 初日の方が感じは良かった。一生懸命自力。
- × 4 林真奈美 調子と言うより気持で頑張ってる。自力・自在。
- 5 那須萌美 初手からラッキーでした。流れ見てですね。
- 6 中川諒子 脚は悪くないので、動きを修正したい。流れ見て。
- 7 山口伊吹 2 走共に調子は悪くない。自力です。

<展開予想>

←【3】【7】【2】【4】【1】 5【6】

<穴を探る>（児玉）に（那須）がマーク。 1-5

2 車単 1-7 1-2 1-4

3 連単 1-7=24

■ 7 R ■ 出走表（本命率 50 %）（発走時間 23 時 13 分）（電投締切 23 時 10 分）

<展望>『115 期トリオ、力の激斗』

小倉は初優勝のバンクで、その時は 3 連勝、そして今回も強烈捲りの連発で負け無しはスプリンター①（松尾）、惜しむらくは後を固める親父みたいなベテランを引き離せてない事だが、バンクマッチであれば優勝の一番手。中止続きの間、師匠の渡部哲男（S1）に鍛えられた⑦（下野）の連勝は（松尾）以上の大迫力、準決も 1 周タイム 22 秒 9 は光って居り、3 度目の優勝は逃げ切りかも。そして同期 2 人に負けじと連勝で勝ち上った②（竹元）には根性があり、恵まれたら。自在の⑤（山口龍）迄、若手の争いは熾烈で互角の攻防。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 松尾勇吾 調子は大丈夫。完全 V を狙う自力です。
- △ 2 竹元健竜 今日は反省しかないですね。自力です。
- 3 川添輝彦 流れが良い。話して初日に付けた山口。
- 4 檀 雄二 九州で話して初日同様、松尾に成りました。
- × 5 山口龍也 1 着取れず済みません。初 V 狙う自力。
- 6 安藤雄一 相性良好の竹元の番手に成りました。
- 7 下野義城 力は出し切れてる。単騎でも自力です。

<展開予想>

←【2】6【1】4【5】3【7】

<穴を探る>（松尾）の捲りに好調（檀）。 1-4

2 車単 1=7 1-2 1-5

3 連単 1=7-245